

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【公開番号】特開2014-166826(P2014-166826A)

【公開日】平成26年9月11日(2014.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2014-049

【出願番号】特願2013-39756(P2013-39756)

【国際特許分類】

B 6 0 H 1/32 (2006.01)

【F I】

B 6 0 H 1/32 6 1 5

B 6 0 H 1/32 6 1 3 F

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月17日(2015.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

走行風の流れを制御して空気抵抗を減少させる導風板(13)が車両の屋根上に設置された車両に搭載され、前記導風板の車両後方側に配置される冷凍車用冷凍機ユニットであって、

空気と冷媒との熱交換により冷媒を凝縮させる凝縮器(21)と、前記凝縮器の車両後方側に配置されて前記凝縮器を通過する空気流を発生させる排気ファン(22)とを備え、

前記凝縮器は、空気流入面(211)の上部が下部よりも車両前方側になるように傾斜して搭載され、

前記排気ファンは、車両後方側で且つ上方側に向かって空気が流れるように搭載されていることを特徴とする冷凍車用冷凍機ユニット。

【請求項2】

前記排気ファンの上方側に対向する位置に、空気の吹き出し口が設けられており、前記車両後方側で且つ上方側に向かって流れる前記空気は、前記凝縮器のコア部を通過して前記空気の吹き出し口から排出されることを特徴とする請求項1に記載の冷凍車用冷凍機ユニット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するため、請求項1に記載の発明では、走行風の流れを制御して空気抵抗を減少させる導風板(13)が車両の屋根上に設置された車両に搭載され、導風板の車両後方側に配置される冷凍車用冷凍機ユニットであって、空気と冷媒との熱交換により冷媒を凝縮させる凝縮器(21)と、凝縮器の車両後方側に配置されて凝縮器を通過する空気流を発生させる排気ファン(22)とを備え、凝縮器は、空気流入面(211)の上部

が下部よりも車両前方側になるように傾斜して搭載され、排気ファンは、車両後方側で且つ上方側に向かって空気が流れるよう搭載されていることを特徴とする。